

大阪府アレルギー疾患医療拠点病院に認定

本学附属病院が、大阪府認定 4 病院のうちのひとつに

【本件のポイント】

- 居住地域をまたいだアレルギー診療を提供する病院として認定
- 豊能・三島・北河内・中河内などの北東大阪で唯一の拠点病院へ
- 附属病院アレルギーセンターの診療・教育・研究活動が評価

学校法人 関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）附属病院（同市、病院長・澤田敏）は、6 月 1 日（金）大阪府アレルギー疾患医療拠点病院に認定されました。これは大阪府が、国が制定した「アレルギー疾患対策基本法」及び「アレルギー疾患対策の推進に関する基本指針」に基づき、府民が等しくその状態に応じた適切な医療を受けることができるよう、診療実績や各種啓発活動、情報提供などの取り組みを勘案して、拠点となる医療機関を認定したものです。大阪府下では本学附属病院を含む 4 施設が認定され、本学附属病院は北東大阪に位置する唯一のアレルギー疾患医療拠点病院に認定されました。

本学では、平成 29 年度に厚生労働省有識者会議で取りまとめられた報告書に基づき、平成 29 年 4 月 1 日に附属病院アレルギーセンターを設置しました。これにより、専門性の高いアレルギー疾患の組織横断的な診療体制を整備・強化し、診療科はもちろん病院の垣根も越えて学内外の医療機関とも密接に連携。良質で均質なアレルギー診療をどこでも受けられる体制を実現しました。また、医学部学生や大学院生の教育体制を整えるだけでなく、研究面でも基礎・臨床の垣根を超えた研究指導體制を構築。さらに、広くアレルギーに対する理解を深めてもらうことで早期かつ適切な診療機関の受診を促進するため、一般市民向けの公開講座と医療関係者向けのカンファレンスを開催しました。これには延べ 60 名を超える参加があり、また第 2 回医療関係者向けカンファレンスも開催が決定しています。

今回、本学附属病院が大阪府アレルギー疾患医療拠点病院に認定された大きな理由は、本学が従来から取り組んできたアレルギー診療実績の蓄積だけでなく、こうした病院間連携の充実や教育体制の確立、患者さん・医療従事者双方への情報発信など、様々な取り組みが評価されたものと考えています。本学は今回の認定を受け、これまで以上に北河内医療圏を中心とした大阪府全域に対するアレルギー疾患の診療活動を広く展開するだけでなく、さらなる教育と啓発活動に邁進していきます。

大阪府アレルギー疾患医療拠点病院		本学附属病院アレルギーセンター（構成部門）		
近畿大学医学部附属病院	狭山市	呼吸器・感染症内科	血液腫瘍内科	小児科
関西医科大学附属病院	枚方市	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	皮膚科	眼科
大阪はびきの医療センター	羽曳野市	心療内科	臨床検査部	薬剤部
大阪赤十字病院	大阪市天王寺区	看護部	栄養管理部	事務部

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田、畑森、佐脇）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2344 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

別添資料

■大阪府報道発表資料（一部引用）

アレルギー疾患は、国民の約半数が罹患しているとの報告もあり、国では、「アレルギー疾患対策基本法」の制定、「アレルギー疾患対策の推進に関する基本指針」を策定し、アレルギー疾患に関する医療提供体制の整備や国民への普及・啓発・情報提供等の対策を総合的に推進することとしています。

府においても法律や指針を踏まえたアレルギー疾患対策の充実・強化を進めており、府内のアレルギー疾患患者の皆さんが、居住されている地域に関わらず、ご自身の疾患の状態に応じた適切な医療を受けていただくことができるよう、アレルギー疾患の専門病院と地域の一般病院・診療所、薬局等との診療連携体制の構築を目指しています。

このたび、その拠点となる「大阪府アレルギー疾患医療拠点病院」を公募により募集し、診療体制や診療実績の他、地域の実情等を総合的に考慮し、以下の4病院を選定しました。

1 選定した医療機関名（順不同）

- 近畿大学医学部附属病院（大阪狭山市）
- 関西医科大学附属病院（枚方市）
- 大阪はびきの医療センター（羽曳野市）
- 大阪赤十字病院（大阪市天王寺区）

2 指定日

平成30年6月1日

3 拠点病院の役割

(1)診療

- ・重症・難治性アレルギー疾患に対し、複数診療科が連携し、診断、治療、管理を行う

(2)情報提供

- ・患者・家族・地域住民に対し、アレルギー疾患に関する適切な情報提供
- ・都道府県協議会が企画する患者・家族向けの講習会や地域住民向けの啓発活動等に主体的に取り組む

(3)人材育成

- ・医療従事者の知識・技能の向上に関する研修への積極的関与
- ・保健師、栄養士、児童福祉施設等の職員に対する講習等への積極的関与

(4)研究

- ・都道府県におけるアレルギー疾患の実情を継続的に把握するための調査分析を行う
- ・国が行う研究等に協力する

(5)医学的見地からの助言・支援

- ・学校・福祉施設、市町村への医学的見地からの助言及び支援

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田、畑森、佐脇）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2344 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp